



ライブラートーク



県立図書館では昨年の4月から、「考古学から見た岩手の歴史」と題して講座を行いました。

また、釜石市立図書館を会場として富本繁太夫の「筆滿可勢」を素材に、「郷土資料読み解き講座」を実施しました。今年度行った内容等については次のとおりです。

講師 岩手県立図書館長 相原 康二

【考古学から見た岩手の歴史】

会場 岩手県立図書館 17時30分～

7月～9月は、プラザおでって



第4回 プラザおでって

第1回 4月10日(木) 58名

テーマ 概観・基本文献紹介・旧石器時代

第2回 5月15日(木) 57名

テーマ 縄文時代(1) 集落の特徴

第3回 6月12日(木) 62名

テーマ 縄文時代(2) 交流・交易のあと

第4回 7月9日(木) 45名

テーマ 弥生時代

第5回 8月21日(木) 48名

テーマ 続縄文文化と古墳時代(1) 続縄文文化

第6回 9月11日(木) 49名

テーマ 続縄文文化と古墳時代(2) 古墳と古墳群

第7回 10月24日(金) 43名

テーマ 奈良～平安時代(1) 粟夷たちの生産活動

第8回 11月12日(木) 44名

テーマ 奈良～平安時代(2) 律令制の施行の具体相

第9回 12月11日(木) 49名

テーマ 奈良～平安時代(3) 集落の変化

第10回 1月8日(木) 39名

テーマ 奈良～平安時代(4) 「高地性集落」「環濠集落」

第11回 2月19日(木) 53名

テーマ 中世

【郷土資料読み解き講座】

会場 釜石市立図書館 13時00分～

第1回 4月18日(金) 27名

テーマ 岩手の地を訪れた人々 ―主な紀行文の紹介―

第2回 5月22日(木) 23名

テーマ 津志田や郡山で興行

第3回 6月19日(木) 20名

テーマ 郡山で南部絵巻を見て、盛岡八幡町へ戻る

第4回 7月17日(木) 21名

テーマ 海辺廻りへ出発 ―大迫達曾部を経て遠野で興行―

第5回 8月28日(木) 18名

テーマ 山田の旦那衆とお付き合い。蟹気楼を見たり、ガゼを採ったり。

第6回 9月18日(木) 19名

テーマ 銀ヶ崎に入る。黒森神社などの名所を訪ね、鮎などを食べる。

第7回 10月16日(木) 14名

テーマ 銀ヶ崎滞在。弟子に金を持ち逃げされるが、めげずに座敷をつとめる。

第8回 11月21日(金) 17名

テーマ 銀ヶ崎に逗留。一メノコ飯を食べてみたり、浄土ヶ濱などを見物する。―

第9回 12月18日(木) 16名

テーマ 銀ヶ崎の遊女たちに浄瑠璃の稽古をつけ、野田の玉川を見物してから、盛岡へ戻る。



第1回 釜石市立図書館